

辰巳丘だより 6

令和元年 9月18日(水) 編集責任者 校長 宮岸 馨



- ◇芸術の香り高い校風
- ◇きめ細かい学習・進路指導
- ◇国際色豊かな学校行事

今年も老人福祉施設を慰問しました ～芸術コース音楽専攻の皆さん～

今年も、9月6日(金)午後、音楽専攻生が音楽専攻の授業を利用して俵町にある特別養護老人ホーム「戸室和楽ホーム」にて音楽演奏の慰問を行いました。「敬老の日コンサート」と題した演奏会で、“見上げてごらん夜の星よ” “また君に恋してる” “もみじ” など全8曲を、心を込めて演奏しました。今年で7年目となった戸室和楽ホームへの訪問ですが、施設に入居されている老人の皆さんはとても楽しみにしているようで、知っている曲が演奏されると手拍子をしたり、一緒に歌ったりと、とても盛り上がりました。音楽専攻の生徒たちも、楽しんでくださる老人の皆さんの笑顔を見て、心が癒されるのではないのでしょうか。本校にとっても大切なボランティア活動、是非、これからも続けてもらいたいものです。音楽専攻の皆さん、お疲れ様でした。



金沢美大で授業を体験！ ～芸術コース美術専攻 高大連携授業～

今年度より、本校と金沢美術工芸大学との高大連携事業がはじまり、本校芸術コースの2年生が美術専攻の授業時間を利用して金沢美大に出向き、それぞれの専攻に分かれて美大の先生の指導のもと、模擬授業を体験しました。日頃、学校では体験できない道具や技法を用いての授業に、生徒は集中して真

剣に取り組む姿が見られました。約90分の短い時間でしたが、目新しい体験ばかりで、充実した時間を過ごすことができましたようです。デザイン専攻は9月10日(火)～12日(木)、



美大の先生の話真剣に聴く美術専攻生

油絵と日本画専攻は9月17日(火)～19日(木)のそれぞれ3日間、美大での授業を体験します(しました)が、体験した内容を、是非、本校での作品制作に活かしてもらいたいと思います。そして、金沢美大を第一志望にしている皆さんには、この貴重な経験を進路実現に活かしてもらいたいと思います。



美大の先生の指導のもと、真剣に作品を制作する美術専攻生